



平成 23 年 5 月 24 日

各 位

東京都港区芝大門一丁目 16 番 3 号
株式会社インフォーマート
代表取締役社長 村上 勝照
(コード番号：2492 東証マザーズ)
問い合わせ先 常務取締役 管理本部長
藤田 尚武
電話 (03)5777-1710

企業間電子商取引(BtoB)による震災復興支援 **「FOODS Fukko Project」開始のお知らせ**

当社は、子会社である株式会社インフォライズ（東京都港区 代表取締役社長：大島誓二郎）とともに、「**FOODS Fukko Project**」～フード業界から日本を復興させよう！～を、社団法人日本フードサービス協会（以下、日本フードサービス協会）の協力のもと、立ち上げることにいたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 経緯

東日本大震災後の被災地におけるフード業界を取り巻く状況は、各企業が事業再建に向けての第一歩を踏み出すべく懸命な努力を続けている中、原発事故による風評被害などの影響も新たに加わり、苦境に立たされているのが現状です。さらに、地域の食品流通の根幹となる商流・物流も滞っていることから、今後、地域の企業において何よりも必要とされるのが“商談や取引に関する情報”になるものと考えております。

震災直後、電話という通信インフラが機能しなくなったことで、インターネットを利用したツール（twitter、facebook などの SNS）が人と人をつなぐ通信手段として活躍いたしました。そして今、既存の商流と物流が着々と復興に向かう中、当社グループは、情報がスムーズに行き届かずに取引が行えない被災地の売り手企業と、被災地を応援したいとの思いから仕入を希望する買い手企業をつなぐことが、食を通じて消費者も参加することができる復興支援につながるの考えに至りました。

フード業界において、当社グループが 10 年以上にわたり提供しております企業間電子商取引（BtoB）プラットフォームにおける情報インフラを活用し、被災地の売り手企業と全国の買い手企業との出会いから取引までを支援することが、フード業界全体を元気にする一助になると考え、本プロジェクトを立ち上げました。

2. 概要

(1) 被災地の企業への販路・物流対策の支援

- ・ 被災された東北・関東の生産者及び加工メーカーの商品を全国の買い手企業へ紹介。
- ・ 支援を希望する買い手企業が掲載する“調達カタログ”と被災地の売り手企業とのニーズのマッチング。
- ・ 決済代行システム（※1）の利用による安心でスムーズな取引。
- ・ 物流ネットワークのポータルサイトでの検索による物流面の支援。

本プロジェクトに広くご賛同いただくため、新規にご利用いただく被災地の売り手企業と全国の買い手企業は、無料でご参加いただけます。

「FOODS Fukko Project」をより多くの企業にご利用いただくことで、一つでも多くの取引機会を創出し、フード業界発の復興支援を加速させていきたいと考えております。

※1 …当社グループが代金回収から支払いまでを代行するシステム。売り手企業は100%の代金回収及び最短10日の早い支払いサイト、買い手企業は支払い口座の一本化などのメリットがあります。

(2) 外食企業への節電対策の支援

被災地はもちろん、日本全国で今夏に予想される電力不足に対応するための省エネ・節電レシピ、さらには東北地方の食材を使用したレシピをご紹介します。飲食店がこれらレシピを採用することで、消費者の方々が外食を通じて被災地の売り手支援ができることを知っていただくこととなるため、有益となる情報を提供してまいります。

(3) 復興支援を行う企業の取組みを紹介

復興支援に取り組む企業として、当社グループ会員企業をレポートし、ご紹介いたします。被災地での炊き出しの様子や商品の無償提供など、随時更新してお知らせいたします。また、外食産業の取組みとして日本フードサービス協会からのお知らせも公開してまいります。

フード業界各社の取組みを広く知っていただくことで、今後被災地支援を検討されている企業の一助となるよう取り組んでまいります。

3. 業績への影響

今回のプロジェクトによる2011年12月期の当社連結業績への影響は軽微であると考えておりますが、今後、重大な影響が見込まれる場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

URL <http://www.infomart.co.jp/fukko/>

参考資料1 FOODS Fukko Project の画面イメージ

《TOP ページ画面》

《産地応援！商品特集画面》

《節電レシピ特集画面》

参考資料2 FOODS Fukko Project 全体像

